



八戸港

八戸港は海上輸送網の拠点として重要港湾に指定されており、飼料関係や製紙、金属などの基礎素材型関連、造船業、LNGターミナルなどが立地している北東北最大の工業湾です。

■国際コンテナ定期航路 (令和7年7月現在)

船社名	寄港間隔	主な寄港地・仕向先
南星海運(株)	週1便(月)	中国(青島・大連)、韓国(釜山・蔚山・光陽)
高麗海運(株)		仕向先(中国・アジア・東南アジア・欧州・北米・南米・豪州ほか)
興亜LINE(株)	週1便(土)	釜山・釜山新港
興亜海運(株)		仕向先(中国・アジア・東南アジア・極東ロシアほか)
WSL(Westwood Shipping Lines)	休止中	米国・カナダ

■RORO定期航路 (令和7年6月現在)

船社名	寄港間隔	主な寄港地
プリンス海運(株)	週2便(火・木)	苫小牧・川崎・追浜・仙台
(株)フジトランスコーポレーション	4日に1便	名古屋・仙台・苫小牧
玉子物流(株)	週6便(月以外)	東京・苫小牧
栗林商船(株)		

■国際フィーダー航路 (令和7年4月現在)

船社名	寄港間隔	主な寄港地
横浜コンテナライン	週1便(金)	横浜・仙台・苫小牧・釜石
井本商運	週1便(金)	横浜・釜石・仙台
鈴与海運	週1便(火)	横浜・東京・苫小牧



工業団地

大規模区画が確保可能 工業団地の合計面積 約1,830ha (令和7年4月現在)

津軽地域

青森市

青森中核工業団地

■工場用地面積 64.1ha
■分譲可能面積 22.3ha
■分譲単価 10,550円/㎡~

藤崎町

常盤第一工業団地

■工場用地面積 10.8ha
■分譲可能面積 4.1ha
■分譲単価 応談

大鰐町

八幡館工業団地

■工場用地面積 8ha
■分譲可能面積 1.1ha
■分譲単価 4,100円/㎡(応談可)

鶴田町

鶴山工業団地

■工場用地面積 4.4ha
■分譲可能面積 0.3ha
■分譲単価 応談

むつ市

大平工業団地

■工場用地面積 6.6ha
■分譲可能面積 2.3ha
■分譲単価 応談

むつ市

下北工業団地

■工場用地面積 15.3ha
■分譲可能面積 15.3ha
■分譲単価 応談

県南地域

三沢市

細谷工業団地

■工場用地面積 62.4ha
■分譲可能面積 13.7ha
■分譲単価 3,000円/㎡~

三沢市

三沢臨空東工業団地

■工場用地面積 38.7ha
■分譲可能面積 37.7ha
■分譲単価 3,000円/㎡~

六戸町

金矢工業団地

■工場用地面積 65.8ha
■分譲可能面積 29.3ha
■分譲単価 13,047円/㎡

六ヶ所村等

むつ小川原開発地区

■工場用地面積 3,290.0ha
■分譲可能面積 1,653.8ha
■分譲単価 12,000円/㎡~

八戸市

八戸北インター第2工業団地

■工場用地面積 約24ha
■分譲可能面積 約20ha
■分譲単価 33,000円/㎡~



産業特性

3つの地域が多種多様な産業を育み、青森ならではの産業特性を形成しています



津軽地域の産業特性

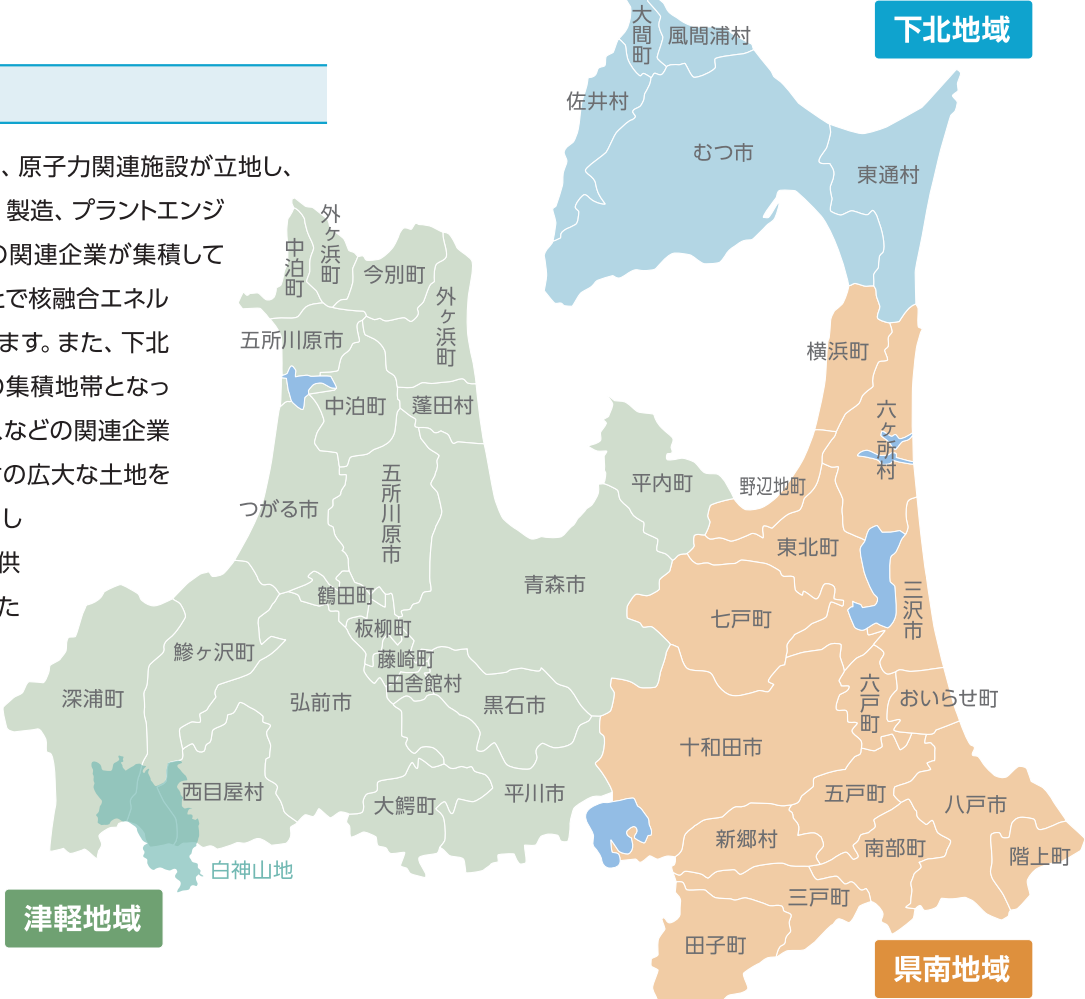
青森市や弘前市、五所川原市等を含む津軽地域では、シリコンウェハや半導体検査装置、リードフレーム、ICパッケージなどの半導体関連の企業や、コネクタやコンデンサー、水晶振動子などの電子部品関連の企業の集積が進んでいます。そのほか、医療機器や光学機器等の精密機器の企業が立地し、津軽地域の経済を支えています。

下北地域の産業特性

むつ市等を含む下北地域では、原子力関連施設が立地し、関連設備や部品の設計・開発・製造、プラントエンジニアリング、施設の保守などの関連企業が集積しているほか、国際的な協力のもとで核融合エネルギーの研究施設が立地しています。また、下北半島は大規模な風力発電機の集積地帯となっているため、そのメンテナンスなどの関連企業が立地しているほか、六ヶ所村の広大な土地を利用したメガソーラーが稼働しており、再生可能エネルギーの供給基地として大きな役割を果たしています。

県南地域の産業特性

八戸市や十和田市、三沢市等を含む県南地域では、紙・パルプ、鉄鋼、金属、非鉄金属等の素材関連の製造業の集積が進んでいます。そのほか、IC回路やセンサ、抵抗器等の電子部品関係、サーボモーター等の電気機器関係、自動車部品や造船など多種多様な製造業が集積し、県南地域は本県最大の工業地帯となっています。



ものづくり関連産業

事業所数

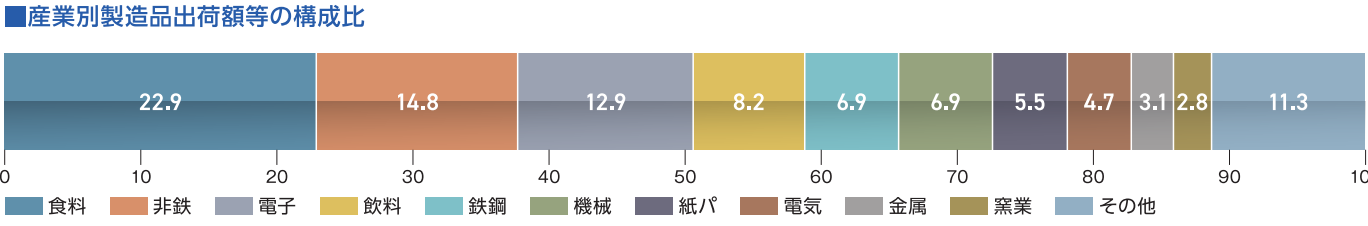
1,500事業所

(令和4年6月1日現在・従業者数4人以上)
出典:総務省 経済産業省「2022年経済構造実態調査(製造業事業所調査)」

製造品出荷額等

1兆6,947億円

(令和3年)



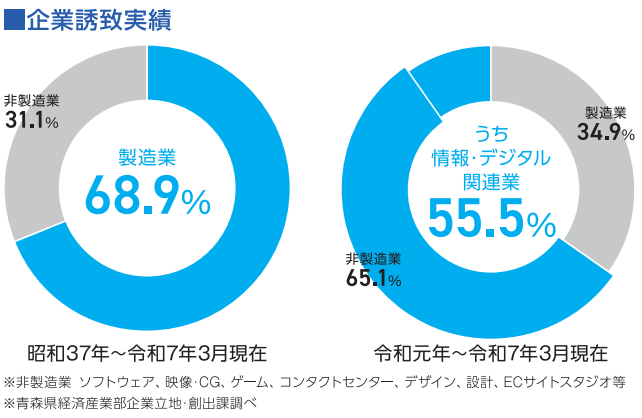
■国内トップクラスの工業製品(食料品を除く)

分類	品目	出荷額	全国順位
繊維工業品	織物製成人男子・少年服 (不織布製及びレース製を含む)	52億円	5位
木材・木製品	木材チップ	80億円	3位
業務用機械器具	複写機	532億円	2位
電子部品・デバイス・電子回路	音響部品・磁気ヘッド・小形モーター	37億円	4位
	コネクタ・スイッチ・リレー	1,526億円	3位

出典:総務省・経済産業省「2022年経済構造実態調査(製造業事業所調査)」

情報・デジタル関連産業

若い世代が魅力を感じ、積極的に挑戦できる働く場の創出を目指し、情報・デジタル関連産業の誘致に取り組んでいます。



農林水産関連産業

■食料品の製造品出荷額等

3,952億円

出典:青森県の工業(令和3年経済センサス活動調査(製造業)青森県結果書)

■農業産出額伸び率

全国第1位

※平成14年を基準とした伸び率は122.1%

出典:青森県「令和3年度図説農林水産業の動向」

■全農地に占める2等級以上の割合

生産力が高い2等級以上の土壌が多く、農地が維持されていることで、品質、収量の維持・向上が可能です。地域別に特色のある土壌が分布していることにより、幅広い作物の栽培が行われています。

青森県

65

東北 56

全国 48

出典:青森県「令和3年度図説農林水産業の動向」

■五所川原農林高等学校GLOBAL G.A.P.承認取得

農業のグローバル化に対応できる人材を育成する五所川原農林高等学校は、2015年にリンゴで日本の高等学校では初となるGLOBAL G.A.P.認証取得、また一連の取り組みが評価され、グローバルギャップ大賞2016を受賞しました。

